



2015年10月21日
鉄道博物館
(公財)交通文化振興財団

「第2回世界鉄道博物館会議」の開催及び出席について

- 2013年11月に鉄道博物館（埼玉県さいたま市）で第1回が開催された「世界鉄道博物館会議」の第2回会議が、DB博物館（ドイツ・ニュルンベルク）で11か国、13館(予定)の鉄道をテーマとする博物館等が参加して開催されます。
- 日本からは、鉄道博物館と、(公財)交通文化振興財団が出席します。
- 鉄道をテーマとする博物館同士の相互理解、情報の共有化等の交流を通じて、鉄道の魅力を高め、鉄道の更なる発展に活かしてまいります。

- 会議名 第2回世界鉄道博物館会議
(The 2nd International Conference of Railway Museums)
通称「RAILCON」
- 開催日 2015年10月27日(火)～30日(金) 4日間
- 参加館 別紙〔日本の参加館等〕
鉄道博物館（埼玉県さいたま市）、
(公財)交通文化振興財団（大阪府大阪市）
- 開催場所 DB博物館（ドイツ連邦共和国バイエルン州ニュルンベルク市）
- 開催テーマ 1 歴史的車両の展示 2 ボランティアとの連携
3 来館誘致施策 4 鉄道博物館の将来
- 日本の発表 鉄道博物館
発表者： 鉄道博物館 館長 大信田 尚樹
鉄道博物館で予定している拡張リニューアルについて、その全体計画や、展示計画についての発表を行う。
(公財)交通文化振興財団
発表者： 専務理事 三浦 英之
2016年春開館予定の京都鉄道博物館(設置者：JR西日本・場所：京都市下京区)における車両展示についての発表を行う。

会議参加予定館等一覧

国名	名称	
デンマーク	デンマーク鉄道博物館	Danmarks Jernbanemuseum Dannebrogsgade 24
ドイツ	DB博物館	DB Museum
	ドイツ博物館	Deutsches Museum
日本	鉄道博物館	The Railway Museum
	(公財)交通文化振興財団	Transportation Culture Promotion Foundation
メキシコ	国立メキシコ鉄道博物館	Museo de Los Ferrocarrileros
オランダ	オランダ鉄道博物館	Nederlandse Spoorwegen Museum
ロシア	サンクトペテルブルク（新しい鉄道博物館）	
スウェーデン	スウェーデン鉄道博物館	Sveriges Järnvägsmuseum
スイス	スイス交通博物館	Verkehrshaus der Schweiz
スペイン	マドリード鉄道博物館	Museo del Ferrocarril de Madrid
イギリス	英国国立鉄道博物館	National Railway Museum
アメリカ	ボルティモア & オハイオ鉄道博物館	The Baltimore & Ohio Museum